

ワーキンググループの設置について（案）

1. 目的

我が国定量型環境ラベル制度に係る今後の在り方と対応方策案の取りまとめに資するため、国際規格との整合性並びにエコリーフ及びカーボンフットプリント（CFP）に係る製品別算定ルール（PCR）の特徴と相違点の整理等専門性の高い事項について、技術的な観点から分析・検討を行ない、定量型環境ラベル委員会への課題等の提言を行う。

2. 検討課題

- （1）我が国定量型環境ラベル制度に係る国際規格との整合性の確認
- （2）エコリーフ及び CFP の PCR と原単位（二次データ）の特徴と相違点整理

3. 委員（案）

別紙のとおり

4. 当面のスケジュール

- ・第1回ワーキンググループ：11月末～12月上旬
 - ・我が国定量型環境ラベル制度に係る国際規格に関する検討課題の整理、確認、審議
 - ・エコリーフ及び CFP の PCR と原単位に係る検討課題の整理、確認、審議
- ・第2回ワーキンググループ：1月中旬
 - ・検討委員会への報告に係る取りまとめ

以上

(別紙)

ワーキンググループ委員 (案)

- | | |
|-------|---|
| 田原 聖隆 | 独立行政法人 産業技術総合研究所 つくばセンター西事業所
安全科学研究部門 社会と LCA 研究グループ グループ長 |
| 中原 良文 | NEC ソリューションプラットフォーム統括本部エキスパート |
| 古島 康 | みずほ情報総研株式会社環境エネルギー第2部
環境エネルギー政策チーム |

(五十音順)